

## 編集後記

いよいよ待望の県立武道館（謙信公武道館）が完成しました。12月1日のオープニングイベントには花角知事はじめ大勢の来館者で賑わったそうです。大道場は試合場8コートがとれ、北陸新幹線も開通したこともあり国内大会、世界大会などの開催も期待される様です。さらに柔道場、相撲場、弓道場、板張りの小道場（剣道場）、トレーニングルームなどが併設されているようですが私の興味はやはり小道場の床の質と広さでしょうか。床には塗装が無く、床暖房があれば豪雪地の上越でも怪我無く楽しく剣道が出来そうです。若い頃関東の道場での稽古は道場が狭いので床板3枚での稽古をしたり、またある道場では道場の床がかまぼこ型になっており、中央の高い部分には元立ちの先生が立ち、低いほうには我々門下生が登り傾斜の床を打ち込んで行くという今時とはひと味違う稽古をしていました。今後、一度は荒波海峡を渡って立派な謙信公武道館で試合をさせていただきたいと思います。

▼昨年秋のラグビーワールドカップ。笑わない男で一躍有

名になった稲垣選手は新潟市の出身との事。今回のラグビーワールドカップは文句なしに面白かったし、80分間力が入りっぱなしで見ているほうも疲れました。世界プレミア野球、世界柔道など日本チームの活躍は目覚しく今年の2020東京五輪の活躍が期待されます。その中でどの種目においても微妙な判定では「ビデオ判定」が採用されていました。見ているほうも今までよりは納得した形の判定（ジャッジ）に思えました。剣道の世界に置き換えてみるとどうでしょうか？全日本選手権などの試合では範士八段の熟練の審判が行うわけですから、誤審などほぼ無いと思いますが、世界大会などではこれからビデオ判定の問題も出てくるのでしょうか？地方の大会では年間の試合の数も少なく、審判の経験も少ない有段者が審判を行います。1年に1回の審判講習会は受けるものの、いざ試合になると有効打突の判定が各々違っていたり、相打ちで逆の選手に判定するとか、私も無いとは言えません。後で保護者にビデオを見せてもらうと判定が間違っていたりとビデオに「ビデオ判定」されています。やはり審判も稽古をして「一眼二足・・・」とあるように今年は稽古を積んで「観の眼」を鍛え少年指導に励もうと思います。（とき侍）

新潟県剣道連盟会報 第106号

令和2年1月吉日発行

事務局 〒950-0982 新潟市中央区堀之内南3丁目1-21 北陽ビル2F

TEL: 025-384-4784 FAX: 025-384-4794

<http://niigata-kenren.com>

新潟県剣道連盟のQRコードです。

ご利用ください。



剣道連盟ガイドライン対応  
**ISG インナーマスク**  
天井武道具  
村上市七湊 1-2-3  
TEL: 025-123-4567

剣道防具Onlineは、業界最速を目指します！  
平日14時までのご注文は、刺繍有りでも翌営業日出荷！  
剣道防具のサイズ交換送料は全て無料！  
**七湊スポーツ** <https://www.abcdef.co.jp/>  
TEL: 025-123-4567 FAX: 025-987-6543

6mmピッチ  
織刺防具  
**岩船武道具店**  
村上市七湊 1-2-3  
TEL: 025-123-4567 FAX: 025-987-6543  
<https://www.abcdef.co.jp/>

Niigata

2020.1 吉日

# 新潟県剣道連盟会報

kenren 106



## 令和二年の年頭にあたって

一般財団法人 新潟県剣道連盟 会長 浅原 行雄



明けましておめでとうございます。会員各位におかれましては令和2年の新年をご健勝にお迎えのこととお慶び申し上げます。

令和元年度新役員に

変わり、各委員会・会員皆様のご協力をお借りしながら新剣連の事業を推し進めて参りました。

昨年12月末には、待望の新潟県立武道館（愛称：謙信公武道館）がオープンし、(一財)全日本剣道道場連盟主催・全国道場対抗剣道大会が開催されました。団体戦は剣道の特性である師弟同行の道場対抗戦、個人戦は全国道場少年剣道選手権大会として試合が行われました。この大会の開催が、幼少年剣士の剣道人口の増加に繋がればと願っております。

少子化に伴う剣道人口の減少は、昨年県内各地区で行われた昇段審査会においても、残念ながら中・高生の昇段受験者数減少という形で表れております。なお、本年度は初二段受験者数の減少は、昨年度と比較すると100人を超えています。今後もこの傾向が続くようだと事業計画に

も影響を及ぼしかねません。

昨年来マスコミ・報道機関の関係者にお願ひし、新聞・雑誌・テレビ等に掲載・放映を頂きました。剣道に触れる場・見てもらう機会をより一層会員の皆様にも創って頂ければと考える次第です。

また、競技力の向上に関しましては、各大会に選抜された出場選手の皆様には、何かと仕事などで稽古、修行の時間が取れず大変かと思いますが、代表選手としての誇りと名誉をかけ、より一層のご努力を期待しております。

各大会参加・各大会開催と運営・各講習会開催と運営等々、各加盟団体にはご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。本年もそれ以上にご面倒をお掛けすると思っておりますが、より一層のご協力をお願い致します。

『つらしとて恨みかえすな我れ人に 報い報いてはてしなき世ぞ』30年前に全国スポーツ少年大会で県代表を引率した鹿兒島県さつま市金峰山に課外活動で登頂した折、道中の掲示物が目に入りました。

剣道は、有志が集い鍛え競い合い、認め合う、最も大切な修行方法です。自信を持って推し進めて参りましょう。

結びになりますが、本年も事業、予算共に一丸となって会員各位に応えられる様、努めたいと考えております。会員の皆様に、重ねてさらに剣友を募る努力とご協力をお願い申し上げます。

本年が、会員皆様の弥栄と素晴らしい一年になりますように御祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。